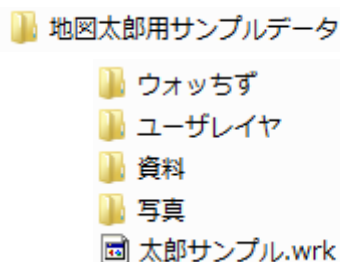


地図太郎用サンプルデータの利用方法

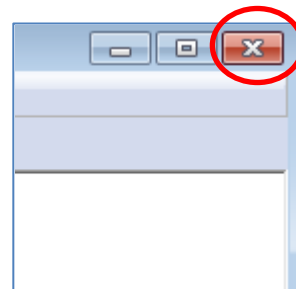
データの追加・編集の練習、背景地図の読み込みの練習にお使いください。

【1】フォルダの構造

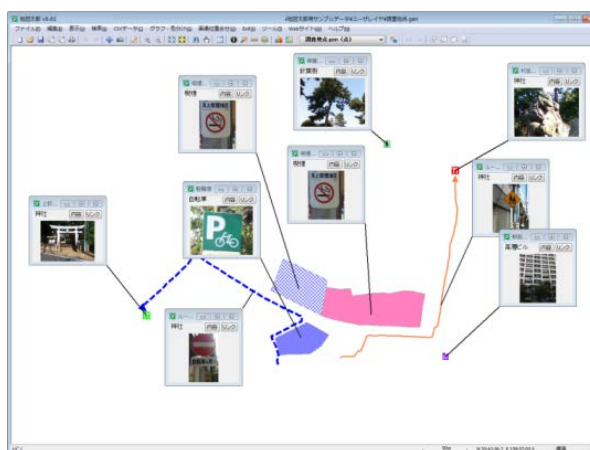


【2】準備

- ① CD の「地図太郎用サンプルデータ」フォルダを PC にコピーしてください。
デスクトップやデータ保存に決めた場所にコピーしてください。
- ② 「地図太郎」を起動して【ツール】→【ワークファイルの関連付け】で関連付けをしてください。
- ③ いったん「地図太郎」を終了します。



- ④ ワークファイル「太郎サンプル.wrk」をダブルクリックして地図太郎の起動とデータ読み込みを行います。（今後は、ワークファイルをダブルクリックするだけで起動します。）
- ⑤ ユーザレイヤのデータのみ表示されます。

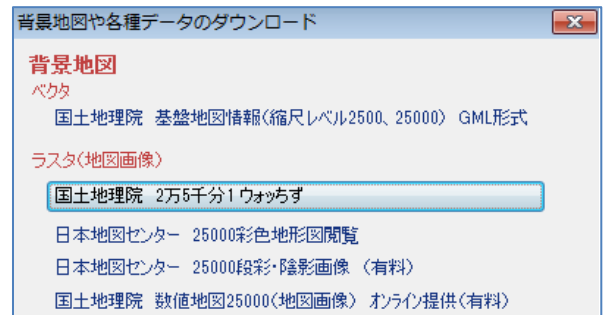


【3】背景地図の読み込み

背景地図に「ウォッチず」を読み込みます。

①メニューの【Webサイト】→【背景地図や各種データのダウンロード】で表示されるダイアログから「2万5千分1ウォッチず」を選択します。

※インターネットに接続することを、忘れないで下さい。

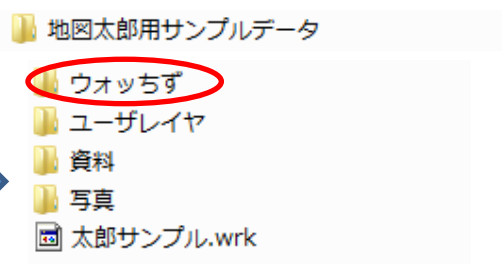
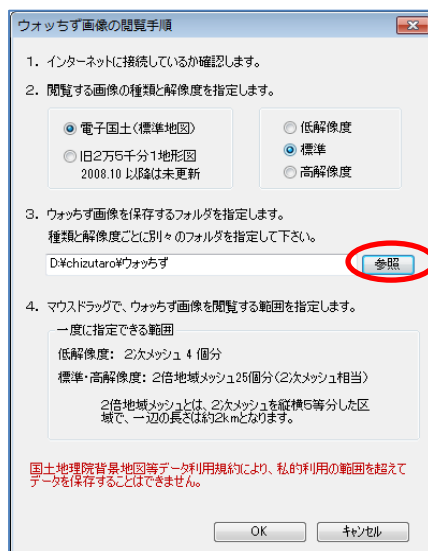


②「ウォッチず画像の閲覧手順」ダイアログの内容に従い、「画像の解像度」と「保存するフォルダ」を指定します。

「保存するフォルダ」は「参照」を押して下図のサンプルデータフォルダの「ウォッチず」フォルダを選んでください。

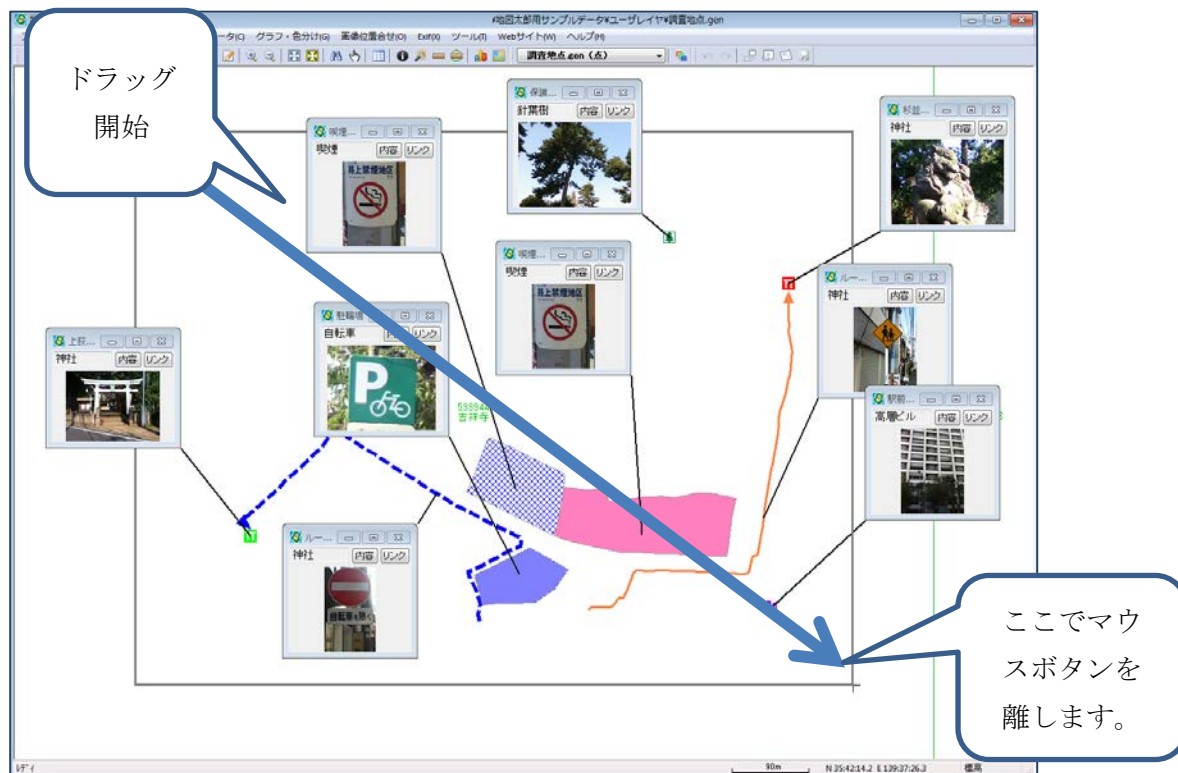
※「電子国土(標準地図)」または、「旧2万5千分1地形図」を選択できます。データの混在を防ぐため、保存先フォルダは別にして利用します。

※「旧2万5千分1地形図」は平成20年10月以降更新されていません。

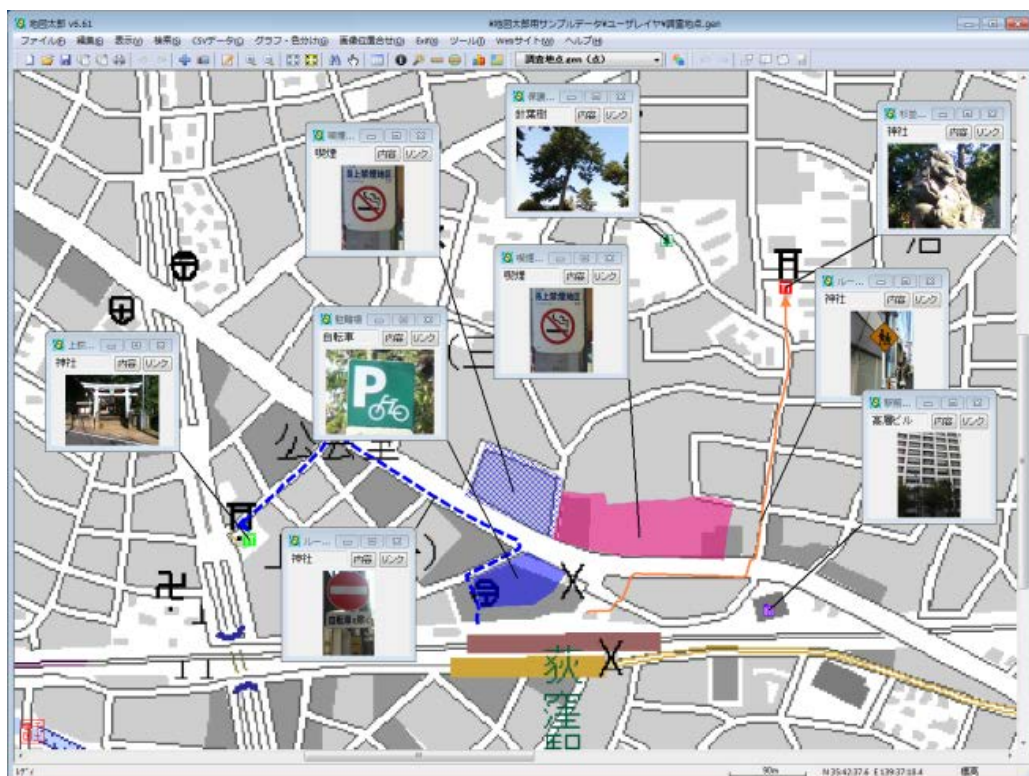


③「OK」を押します。

④ おおむね下図の範囲をドラッグして矩形を描き、閲覧する範囲を指定します。



⑥ 背景に「ウォッチズ」が読み込まれました。



⑦

- ⑧ ワークファイル「太郎サンプル.wrk」を【ファイル】→【ワークファイルの保存】で上書き保存をします。(再びワークファイルを起動すると上記⑥の背景地図入りで表示されます。)

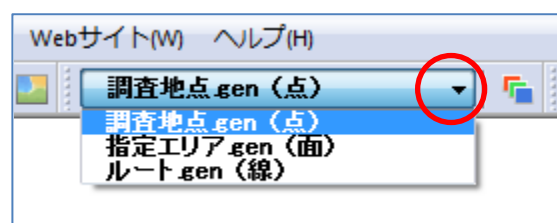
※地図太郎ユーザーズガイド(2012.8.01 版)_3資料.pdfを開き、P7の「(2)国土地理院「ウオッチず」の閲覧」の内容も参考にしてください。

※通常、一度閲覧した「ウオッチず」は【ファイル】→【背景地図を開く】の「国土地理院 2 万 5 千部分1」ウオッチず」から開きます。

※サンプルデータは縮尺レベル2500分の1相当の背景地図上で作成しました。

【4】編集(データの追加等)

- ① 「編集レイヤの選択」の三角マークをクリックしてレイヤのリストを表示します。編集したいレイヤを選びます。



- ② 「手順 2-2 登録した情報を編集する。」 P101 と「手順 2-1 地図上に図形や関連情報(写真やコメント)を登録する。」 P89 にしたがって編集します。
- ③ 「手順 3-1 登録した情報を見る。」 P126 を参考に情報を表示してみます。
- ④ 編集等が済んだら、ワークファイル「太郎サンプル.wrk」を【ファイル】→【ワークファイルの保存】で上書き保存をします。
新規レイヤがある場合、画面の指示にしたがって、サンプルデータフォルダの「ユーザーレイヤ」フォルダを選んで保存してください。

サンプルデータの内容は架空の情報です、画像は関連ありません。
サンプルデータの公開・転用・再配布は禁止いたします。